

銀行名	東北銀行
タイトル	地方自治体との連携プロジェクト
取組み内容	当行では、平成 25 年 12 月に遠野市と「農林水産業の活性化に関する業務推進協定」を締結し、この連携プロジェクトから、平成 27 年 2 月に「遠野 どぶろく飴」が商品化、発売されましたが、今般、同プロジェクトから第 2 弾商品として、「わかめのディップソース」が発売されました。わかめを使用したディップソースは国内初となります。 本商品は、当行の食のアドバイザーである(株)パイロットフィッシュ・五日市知香氏が、大船渡市漁協末崎地区女性部の方々が開発したホワイトソースの商品化を検討していたところ、当行と遠野市が 6 次産業化に向けて連携企画し、一般社団法人遠野ふるさと公社が商品化を実現致しました。一般社団法人遠野ふるさと公社が運営する遠野市内観光施設のほか、盛岡市内の商業施設でも販売されております。 当行では今後も地方公共団体と連携を図りながら、地域の課題やニーズに対して金融機関としての情報・ノウハウを提供し、ネットワークを活用するなどして地域力の向上に努めてまいります。



銀行名	東北銀行
タイトル	「とうぎん×JR-TSS とうぎんマルシェ」の開催
取組み内容	平成 28 年 1 月 22 日～24 日、JR 盛岡駅構内において、地域の特産品即売会「とうぎん×JR-TSS とうぎんマルシェ」を開催しました。 当行と JR 東日本東北総合サービス株式会社盛岡支店は、平成 26 年 9 月に地域資源を活用した特産品等の商品開発・販路開拓に取り組むビジネスマッチングの提携をしております。今回の「とうぎんマルシェ」はその提携に基づき、地域の食品関連事業者盛岡駅の駅ナカでの販売機会を提供するために共同で主催したもので、昨年に引き続き 2 回目の開催となりました。 今回は 10 社が出店し、3 日間で延べ 1,136 人が来場、約 856 千円の売り上げとなりました。 出店者の専門学校では、学生の教育の観点から他の出店者の売り子としてもお手伝いをいただきました。次第にお客様との会話にも慣れ、商品説明をしっかりと出来る様になっており、実習の場を提供することもできました。 またマルシェを通じて、駅構内の土産店から見積り依頼を受けた出店者もあり、販路拡大支援にもつながっております。 当行と JR 東日本東北総合サービス株式会社は、「とうぎんマルシェ」を通じて地域の事業者の販売拡大を支援するとともに、地域の「食」を広くアピールし、地域の農林漁業振興を起点とした地域経済活性化につなげてまいります。  